

平成 30 年 10 月 3 日

第 6 学年保護者様

横浜市立港南台第一小学校

校長 大石 礼子

平成 30 年度 全国学力・学習状況調査について

平成 30 年 4 月に実施された、小学校 6 年生を対象とした全国学力・学習状況調査の本校の結果の概要をお知らせします。

教科別学習状況 調査結果

平均正答率	国語 A (知識) (%)	国語 B (活用) (%)	算数 A (知識) (%)	算数 B (活用) (%)	理科 (%)
第一小	74	60	68	53	65
横浜市との差	+1	+4	+2	-1	+4
全国との差	+4.7	+5.3	+4.5	+1.5	+4.7
横浜市	73	56	66	54	61
神奈川県	70	54	64	52	60
全国	70.7	54.7	63.5	51.5	60.3

◎本校では、調査結果において国語・算数・理科ともに全国・神奈川県・横浜市の平均と比べて、平均正答率がほぼ上回っています。

- ・「国語 A」では、「読むこと」についてはよくできていました。「国語の特質に関する事項」についての力が伸びるように、主語と述語の関係を捉え、書いた文章を丁寧に読み返していくように指導をしていきます。
- ・「国語 B」では、「話すこと・聞くこと」についてよくできていました。「書くこと」について、構成を工夫したり、他のものと比較して適切な内容を取り上げ、詳しく書いたりするように指導をしていきます。
- ・「算数 A」では、「数量関係」についてはよくできていました。「図形」の円の問題について、円周率が、円周の直径に対する割合であること、直径の長さで円周の長さの関係について指導をしていきます。
- ・「算数 B」では、「横に並んでいる数について、示された表現方法を適用して書く」問題がよくできていました。「数と計算」について、数量の関係に着目して、筋道を立てて考え、数理的に処理することができるように指導していきます。
- ・「理科」では、「生命」についてよくできていました。「科学的な思考・表現」について、学習を通して獲得した知識を実際の自然や日常生活など他の場面に適用して考えることができるように指導していきます。

生活習慣・学習習慣質問紙 調査結果（一部抜粋）

	第一小(%)	神奈川県(%)	全国(%)
朝食を毎日食べていますか。→している	91	84.8	84.8
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。→寝ている	51	41.2	41.4
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。→起きている	69	58.2	59.9
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。→している	33	28.7	30.7
学校の授業時間以外に、1日当たりどのくらいの時間勉強をしますか→3時間以上	19	19.0	12.5
課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。→そう思う	40	29.2	29.1
自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか。→そう思う	28	24.9	23.5
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることはできていると思いますか→そう思う	37	34.4	34.7

◎本校では、全国や県の割合と比べると、「朝食を食べる」「寝る時間・起きる時間」「家庭での学習」等の生活習慣が身に付いていることが見て取れます。

また、主体的に課題解決に取り組むと感じている児童が多いです。しかし、「自分の考えを工夫して発表する」の質問に対する回答がやや低いことから、発表や作文等の活動を通して、“相手に分かりやすくする”“考えを整理する”などの指導をする必要があると考えます。

これからの指導に向けて

- 教科指導で習熟のための反復練習や知識の定着のためのテストの見直しなどを行い、単純な間違いに目を向けさせ、正しい答えを導けるように指導します。
- 学習において示された考えを基に、さらに考えを広めたり深めたりするために、課題に向き合う時間をつくり、その思考を表現する場を増やしていくように指導します。
- 普段の生活から相手の話を聞き、自分の考えを伝えることの流れを確認し、「話す・聞く」力が身に付く学習に重点を置いて指導します。
- 生活の中の関心・意欲の高い面を学習への課題に結びつけられるよう支援していきます。